

雇対協 ニュース

2018 年 第 113 号 (平成30年 8 月)



1/3

新らしい御影公会堂

N. SUMIMOTO

神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

目 次

目次・表紙解説	1
ご挨拶（神戸・東神戸雇用対策協議会 会長）	2
ご挨拶（神戸・灘公共職業安定所 所長）	3
神戸雇用対策協議会「平成30年度定時総会」を開催	4
東神戸雇用対策協議会「平成30年度定時総会」を開催	5
神戸地域雇用対策協議会「平成29年度第2回雇用管理セミナー」を開催	6
神戸地域雇用対策協議会「平成30年度新入社員合同研修会」を開催	7
神戸雇用対策協議会	
「高等学校進路指導担当教諭と企業の採用担当者との懇談会」を開催	8
東神戸雇用対策協議会「高校生の就職に関する情報交換会」を開催	9
「兵庫県働き方改革推進支援センター」のご案内	10
会員企業紹介《株式会社アシックス様》・編集後記	11

◆表紙木版画解説◆

御影公会堂と嘉納治五郎。平成29年4月9日は、耐震工事が完了し新たな船出をしました。第2次大戦と阪神淡路大震災の2度にわたる大災禍を乗り越えて来た公会堂は、御影の人々にとって思い出が一杯に詰まった「心のふるさと」でもあり、地下にある「嘉納治五郎記念コーナー」は、御影が生誕地である治五郎翁を顕彰するために設置されました。「日本のスポーツの父」とも呼ばれる治五郎翁は、講道館柔道の創作者であり、日本人初のIOC委員、JOCの初代会長で教育者でもありました。灘中の創立にも尽力されています。昭和11年にはIOC総会で昭和15年第12回オリンピックの東京開催を獲得されましたが、その後の日中戦争で幻の東京オリンピックとなりました。2020年の東京オリンピックに向けて治五郎翁が見直され、国内外からの多くの見学者が来館されるのを期待していますと御影地区まちづくり協議会会長高嶋良平さんが言われています。

関西版画連盟会員 作 住本 禮隆



神戸雇用対策協議会
会長 能 崎 晴 夫

暑中お見舞い申し上げます。

平素は会員企業様のご協力と神戸公共職業安定所のご支援により当協議会が円滑に運営されていますことに厚く御礼申し上げます。

さて、現在の経済状況については世界的に自国に有利な貿易環境を主張し保護主義的な面が表面化してきて、業種によっては経営者にとって気持ちの休まることのない時代になってきました。

国内について、特に神戸市内は大企業の城下町と云われ、現在では製品のクレーム等が街全体の元気に陰りがみられ、観光客の受入体制にも後れをとっている状況にあります。

現在、街の活性化を目的に三宮周辺の改良工事を行っておりますが、対外的なPRと大企業の業績正常化には2～3年は掛かりそうです。

身近な経営上の問題点は働き方改革による効率化の良いシステム作りや人材の確保・育成等経営者にとって課題の多い時代になってきました。労務関連の協議会としては直接経営に関わる責任の重きをつくづく感じている今日です。

今後の会運営については三人寄れば文殊の知恵という諺があるように会員の皆様にもよい知恵を頂けるよう期待しております。

神戸の街がよくなる事は人口増加にも繋がります、自分自身も豊かになることですので互いに力を合わせて豊かな街作りの為に頑張りたいものです。

最後になりましたが、会員企業様の発展とご健勝を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



東神戸雇用対策協議会
会長 藤 本 義 久

暑中お見舞い申し上げます。

東神戸雇用対策協議会会員の皆様には、平素から当会の運営につきまして多大なるご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

国内の景気は、一時期の勢いは鈍化しましたが、今後も底堅く推移していくものと考えられます。一方、労働力不足は深刻となり、企業は人員確保のために賃金を引き上げざるを得なくなっています。それでも人員確保は容易でなく、労働力不足が成長の足かせになる可能性が高くなっています。また企業は、人件費上昇分を価格に容易には転嫁できず、コスト面で圧迫される状況にあります。「働き方改革」により生産性の向上に取り組み、成長余地が生まれ、そして生産性向上分を賃金に還元するという好循環を目指していく必要がありますが、短期的な実現は難しく、継続した取り組みが重要と考えます。

本年度の就職活動は売り手市場が継続しました。それに伴い、企業の採用活動も長期化、多様化しています。早期からのインターンシップの実施、様々なサイトを用いた情報発信、選考～内定後のフォロー等です。企業から見れば、もっと効果的・効率的な採用活動にしたいという思いはありますが、この傾向は今後も続いていくと考えます。ほとんどの学生の方は「自分のやりたいこと」が決まっているわけではなく、就職活動の中で、それを見つけていきます。時間と工数をかけて「自分のやりたいこと」を見つけ、双方が納得できる就職となれば、その後の活躍にも繋がっていくのではないかと期待しています。

当会は、本年度も企業と学生のみなさんとのベストマッチングのため、様々な活動を進めていきたいと考えております。皆様のご協力をお願いいたします。

暑い日が続きますが、皆様も体調にはくれぐれもお気をつけ下さい。最後になりましたが、会員企業の皆様のご健勝をお祈りいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



神戸公共職業安定所
所長 足立 靖 行



灘公共職業安定所
所長 田 中 綿 二

暑中お見舞い申し上げます。
「平成30年7月豪雨」と気象庁が命名した西日本豪雨においては、大雨特別警報が発出され死者が200人を超えるなど広島県、岡山県を中心に、「これまでに経験したことのない」ような甚大な天災が発生しました。

このたびの西日本豪雨の影響で、尊い命を突然に失われた方々の御冥福をお祈り申し上げるとともに、その御家族の方々に心からお悔やみ申し上げます。

なお、平成30年7月豪雨による災害に伴う経済上の理由により労働者を休業させる場合、一定の支給要件を満たせば、雇用調整助成金が利用できる場合がありますので、「兵庫労働局ホームページ」をご覧ください。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様には、平素からハローワークの業務運営に格別の御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、最近のハローワーク神戸管内の雇用失業情勢は、新規求人数は増加傾向が続いており、一方で新規求職者数は減少傾向にあります。

平成30年5月の有効求人倍率は1.30となり、前年同期比0.07ポイントの上昇となっており、改善傾向が続いています。

ただ、会員企業様をはじめ事業所の方から寄せられている声は、「若い人材がなかなか確保できない」、「ハローワークに求人を出しても、なかなか応募者がいない」等、求人事業所へのフォローやマッチングの推進が当所の大きな課題であると認識しております。

何とかハローワークとして求人者の方々に対する求人充足の支援を続けてまいりたいと思っておりますので、何卒、御理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

次にハローワークが実施している事業の一例を紹介させていただきますと、

- 1 兵庫県との一体的実施事業による兵庫県立男女共同参画センター・イーブン女性就業相談室や三宮マザーズハローワークにおける個別支援等による女性の就業の促進に努めてまいります。
- 2 神戸市との一体的実施事業として管内4か所にワークサポートを設置し、福祉事務所等との連携により、事業対象者の就職支援と職場定着支援に努めてまいります。
- 3 65歳超の求職者の方を含め、高齢者の就職促進のために「生涯現役支援窓口」を当所1階に設置して就職面接会の開催や個別支援により事業を推進してまいります。
- 4 従来の「福祉人材コーナー」を「人材支援総合コーナー」に拡充し、福祉分野のほか、運輸、警備、建設分野等の特に人手不足の状況が著しい分野における職場見学会、ミニ面接会等の事業を関係団体、関係機関との緊密な連携のもと順次実施することにより、人材確保の一助となれどと願っています。
- 5 本年4月から障害者の民間企業の法定雇用率が2.2%に引き上げられたことから、関係機関、管内就労支援機関等との連携を強化し、障害のある方に対する就職支援と職場定着支援及び企業への法定障害者雇用率の達成に向けた指導を行い、障害のある方の雇用の促進に努めてまいります。
- 6 新規高卒予定者及び既卒3年以内の高卒者に対する求人の確保に努めるとともに、正社員就職に結びつくよう個別支援を実施してまいります。
- 7 平成30年8月6日（月）から三宮新卒応援ハローワークを神戸新卒応援ハローワークに統合し、大卒予定者及び既卒3年以内の方等の求職ニーズに耳を傾けながら、様々な支援メニューを提供し、相談、助言等の個別支援を行うことにより、正社員就職に結びつくように支援してまいります。

一億総活躍社会の実現や働き方改革の推進の観点からも、働きたいと願う様々な層の方々が、それぞれのニーズに合った就業に結びつくように関係機関、関係団体及び自治体等と連携しながら様々な事業を推進してまいりたいと思っておりますので、今後ともハローワークの事業に御理解と御協力を賜りますよう何卒、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会及び会員企業の皆様の益々の御発展と御健勝を祈念いたしまして、暑中の御挨拶とさせていただきます。

まず始めに今回の西日本を襲った豪雨の影響により、多くの方が被災されましたことを心よりお見舞い申し上げます。

未だに通常の生活に戻られていない方々の一刻も早い復旧を願わせていただくとともにハローワークとして、雇用保険給付、職業紹介等の重要な業務を弾力的且つ確実に実施して参る所存です。

灘公共職業安定所に今年の4月に着任致しました田中と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、平素より神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様には、当所の業務運営につきまして多大なる御支援、御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、売り手市場となっている学卒者の求人につきましては、2月1日から大学・短大等の求人受理がハローワークで始められ（公開は4月1日から）、6月1日からは高卒求人の受理が始まっています。6月末日現在の状況で高卒求人の求人数及び求人数ともに昨年を大きく上回る状況となっています。

この学卒求人の募集につきましては、高卒・大卒ともにその求人申込書の様式が複雑になり、細かい条件も記載していただいておりますが、若者雇用促進法の成立とともに、労働条件の正確な明示、プラス独自の従業員向けの福利厚生制度や直近3事業年度の採用者数及び離職者数、平均継続勤務年数、固定残業代制等を明示していただいているところです。

これは、事業所様が従業員に対し、当然のようになされている福利厚生関係等が実は他社には無い手厚い支援であった場合、新卒者の採用活動にとって非常に有効なアピールポイントになることから、求人申込書にできる限り多くの項目について、正確に記載していただくことが新卒者の採用に繋がることを念頭に求人申込書を作成していただきたいと思っています。積極的及び正確な情報開示こそが、学卒者の不安感を払拭し、良い人材確保の最短の道であると思われまます。（求人申込書を自社のプレゼンシートとお考え下さい。）

最後になりましたが神戸・東神戸雇用対策協議会の益々の御発展と会員企業の皆様方の御繁栄を心より祈念致しまして、御挨拶とさせていただきます。

神戸雇用対策協議会「平成30年度定時総会」を開催

梅雨入り間近を感じさせるような空模様の6月5日（火）に、平成30年度神戸雇用対策協議会の定時総会が、会員企業30社40名様のご出席の下、神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階「瑞天東の間」において午後3時30分から開催されました。総会には賓客として兵庫労働局職業安定部久保村部長様、灘公共職業安定所田中所長様、西神公共職業安定所新村所長様、一般財団法人兵庫県雇用開発協会坂田局長様、東神戸雇用対策協議会森安副会長様にご出席いただきました。

最初に能崎会長、足立顧問の挨拶があり、続いて久保村部長様、坂田局長様、森安副会長様から祝辞をいただきました。その後、能崎会長を議長に議案の審議が行われました。1号議案「平成29年度事業実施報告」を西脇、福田両副会長と事務局、2号議案「決算報告」を坊池副会長、会計監査報告を大塚会計監査から報告があり、審議の結果承認されました。続いて3号議案「平成30年度事業計画（案）」、4号議案「予算（案）」が上程され、審議を経てこちらも満場一致で承認されました。

最後に、西脇副会長から「会員企業様のために協議会の益々の発展を」との挨拶で無事閉会となりました。



能崎会長



久保村職業安定部長



森安副会長

神戸雇用対策協議会 平成30年度「事業計画」

日程（予定）	事業内容	備考（共催・開催会場）
4月6日	新入社員合同研修会	東神戸雇用対策協議会共催／シマブンホール
4月9日	平成29年度会計監査	神戸公共職業安定所
4月24日	第1回三役会・第1回役員会	神戸公共職業安定所
5月24日	地域雇用開発協会・雇用対策協議会事務局長会議	兵庫県雇用開発協会主催
6月5日	平成30年度定時総会	神戸メリケンパークオリエンタルホテル
6月5日	高等学校進路指導担当教諭との懇談会	神戸メリケンパークオリエンタルホテル
6月6日	兵庫県雇用開発協会 第1回理事会	兵庫県雇用開発協会主催
6月／8月	ニュース編集委員会開催／雇対協ニュース113号発行	東神戸雇対協共催／神戸公共職業安定所
7月24日	第2回三役会	神戸公共職業安定所
9月6日	第1回雇用管理セミナー開催	東神戸雇対協共催／クリスタルホール
10月初旬	会計監査（中間）実施	神戸公共職業安定所
11月15日	大学就職担当者との懇談会	兵庫県雇用開発協会・東神戸雇対協共催
10月／1月	ニュース編集委員会開催／雇対協ニュース114号発行	東神戸雇用対策協議会共催
2月	第2回雇用管理セミナー開催	東神戸雇用対策協議会共催
3月	兵庫県雇用開発協会 第2回理事会	兵庫県雇用開発協会主催
随 時	三役会・役員会・事業運営推進委員会	神戸公共職業安定所

東神戸雇用対策協議会「定時総会」を開催

平成30年6月8日（金）シマブンビル13階会議室において、平成30年度「定時総会」を開催しました。

総会には、来賓として兵庫労働局職業安定部山上職業対策課長様、一般財団法人兵庫県雇用開発協会坂田事務局長様、神戸雇用対策協議会能崎会長様、神戸公共職業安定所足立所長様にご出席いただきました。

最初に、藤本会長から開会挨拶、当協議会顧問で灘公共職業安定所の田中所長の挨拶、続いて、来賓を代表して山上課長より祝辞を頂いた後、藤本会長を議長として議案審議に入りました。

1号議案平成29年度事業実施報告及び2号議案平成29年度決算報告を宮田事務局長、3号議案会計監査報告を西村監事から報告があり、1号議案、2号議案、会計監査報告まで満場一致で原案通り承認されました。続いて4号議案平成30年度事業計画（案）、5号議案平成30年度予算（案）、6号議案平成30年度役員名簿（案）、7号議案会則の一部改正（案）について事務局長より説明の後、審議を行い、満場一致にて原案どおり承認されました。

最後に大利副会長の挨拶により閉会となりました。

◇平成30年度新任役員

理 事	荒木 秀信	株式会社神戸製鋼所	人事労政部神戸人事グループ長
監 事	梅村 峰樹	菊正宗酒造株式会社	総務部人事グループ課長

◇平成30年度の主な行事予定（終了分含む）

4月6日	新入社員合同研修会（神戸雇対協共催）
5月10日	第1回 三役会
6月8日	第1回理事会、定時総会
	高校生の就職に関する情報交換会
6月	雇対協ニュース編集委員会開催
8月	雇対協ニュース113号発行
8月～9月	第1回雇用管理セミナー（神戸雇対協共催）
10月～12月	大学等就職担当者との懇談会（神戸雇対協共催）
10月	雇対協ニュース編集委員会開催
1月	雇対協ニュース114号発行
1月～2月	第2回雇用管理セミナー（神戸雇対協共催）
2月	第2回 三役会

神戸地域雇用対策協議会 「平成29年度第2回雇用管理セミナー」を開催

前日の陽気はどこへやら、真冬の寒さが舞い戻った2月16日（金）に平成29年度の第2回雇用管理セミナーが、神戸市産業振興センターのレセプションルーム1002において開催され、当日は会員企業30社から34名の皆さまが受講されました。最初に神戸雇用対策協議会の能崎会長からご挨拶があり、引き続き講師によるセミナーが行われました。今回は兵庫県社会保険労務士会東神戸支部所属の社会保険労務士、庄司茂氏を講師にお招きし「有期契約労働者の無期転換ルールへの対応」をテーマに御講演いただきました。氏のお話は、条文の解説にとどまらず、就業規則の改正例、無期転換の取扱・雇用の在り方、新人事制度サンプル、各種助成金の活用方法等について、随所に取り入れられた具体的な事例を基に詳細で分かりやすく、特に労務管理に携わっておられる方からは好評となりました。又、「無期転換ルール」に関連して、「働き方改革」にも言及され、世間の関心も高い「同一労働同一賃金ガイドライン案」について丁寧な解説をしていただきました。アンケート結果でも、「大いに参考になった」「参考になった」との声が多く、有意義なセミナーとなりました。

最後に、東神戸雇用対策協議会の藤本会長のご挨拶があり閉会となりました。



会場風景



社会保険労務士 庄司 茂氏

次回の雇用管理セミナーは、平成30年9月6日（木）（14時00分～16時10分）に、神戸クリスタルタワー3階クリスタルホールにおいて、「**働き方改革について**」（仮題）を開催します。今回は、兵庫県働き方改革推進支援センターから講師をお招きします。是非ご参加ください。

神戸地域雇用対策協議会 『平成30年度新入社員合同研修会』を開催

前日までの陽気が一転、冷たい雨交じりの強風が行く手を阻む悪天候となった4月6日（金）に、平成30年度新入社員合同研修会をシマブンビル4階の「ホール南」で開催いたしました。今年度の研修会には神戸雇用対策協議会会員企業6社から37名、東神戸雇用対策協議会会員企業4社34名の新入社員と引率者7名の合わせて10社78名の会員企業様の参加がありました。

はじめに神戸雇用対策協議会の坊池副会長から新入社員へ激励と心構えなどのお話をいただきました。続いて午前中は「ビジネスキャリアのスタートラインで考えること」をテーマに株式会社ビーザムのキャリアコンサルタント中本渉講師の講義を、午後は同じくキャリアコンサルタントの清家香代講師から「マナーでビジネスを変える!」と題して研修を行なっていただきました。午前中は、エコグラムによる自己分析やストレスチェックによるセルフケアなど主にメンタル面のお話が、午後には「お辞儀の仕方」「身だしなみ」「電話応対」「名刺交換」「ビジネス文書」など新入社員が身につけるべき基本の「き」を実技を交えてお話していただきました。

また、ハローワーク灘の学卒ジョブサポーターの山本恒美氏から「ハローワークによる職場定着の支援」について説明があり、「石の上にも3年」をたとえ話に新入社員への激励と、悩みや困りごとが起きた時は一人で抱え込まずに周りの人やハローワークへ相談するようにと、ご自身の経験を踏まえての親身なお話をいただきました。

最後に東神戸雇用対策協議会の森安副会長から閉会のご挨拶をいただき研修を修了しました。

受付時には不安げな様子の新入社員のみなさんも、研修を終えて会場を後にする時は、はつらつと自信に満ちた挨拶と笑顔がロビーに広がりました。



中本講師



清家講師



リラックス

新入社員のみなさんは、講師の指導による体操や電話応対、名刺交換などの実技を通して徐々に緊張から解放され、初対面の研修生同士和やかにコミュニケーションを図られていました。当日のアンケートでは「研修を仕事に活かしたい」「社会人としてのマナーを知ることができた」「研修を受けて良かった」などの声が多く聞かれました。これからも研修内容の充実に努めて参りますので、是非、新入社員研修をご活用ください。
(事務局)

神戸雇用対策協議会

『高等学校進路指導担当教諭と企業の採用担当者との懇談会』を開催

空が今にも泣き出しそうな6月5日（火）17：00から、神戸メリケンパークホテル「瑞天東の間」において、「高等学校進路指導担当教諭との懇談会」を開催いたしました。今年は、高等学校から19校30名、会員企業からは21社33名の参加がありました。

能崎会長の開会挨拶に続いて、ハローワーク神戸の細谷雇用対策部長から平成30年3月卒業の「高校新卒者の求人・求職・内定状況」の報告や「ユースエール認定企業」について詳細な説明をしていただきました。

懇談会では、高等学校の担当教諭から各校の学校紹介や就職希望者の状況、就職に向けた取組などが、限られた短い時間の中で企業の担当者に真剣にアピールされました。

会員企業からは「身につけておくべき資質とは」「企業の求めるものは」との問いかけに対して、「同僚や上司とうまくやっていけるか」「時には危険回避のために強い指導もあるが、それを受け入れられるか」「挨拶はもとより日常の何気ない出来事で会話ができるか」「すぐに結論を出さずに長く続ける気持ちを養ってほしい」など現場の生の声があり、先生方も熱心にメモを取られていました。

懇談会終了後は会場を「天空の間」に移しての懇親会。懇談会とは一転、会場は和やかな雰囲気に入れ、あちらこちらで名刺交換や情報交換の輪ができました。



懇談会



アピール



懇親会

《参考》「平成30年3月新規高卒者の状況」 神戸公共職業安定所調べ

神戸 ハローワーク 管内	求人数	2,247人	(+14.2%)
	就職希望者数	1,424人	(-3.3%)
	就職決定者	1,421人	(-2.9%)
	求人倍率	1.58倍	(+0.24P)
	就職決定率	99.8%	(+0.4P)
西神戸 ハローワーク 管内	求人数	568人	(+15.9%)
	就職希望者数	91人	(-14.2%)
	就職決定者	91人	(-14.2%)
	求人倍率	6.24倍	(+1.62P)
	就職決定率	100%	(0.00P)

（数字は6月末現在、（ ）は前年同月比）

懇談会の開催にあたり、事前アンケートにご協力をいただき有難うございました。会員企業様並びに各学校から回答をいただき、集計結果を当日席上配布させていただきました。（事務局）

東神戸雇用対策協議会

「高校生の就職に関する情報交換会」「懇談会」を開催

平成30年6月8日（金）シマブンビルにおきまして「高校生の就職に関する情報交換会」を開催いたしました。神戸市内18校の進路指導の先生方と、会員企業25社の人事担当者にお集まりいただき、例年にも増して貴重な情報交換の場となりました。

藤本会長、灘公共職業安定所 田中所長の挨拶につづき、本年度は少し趣向を変え、フリートークの形式で情報交換を行いました。

情報交換をより円滑にすすめる目的で、各高校からは、事前に「高校情報シート」を提出いただき、会員企業様に配布しました。各高校の就職希望予定のほか、学校・学生の特徴、また就職指導に関する特徴や力を入れていること等が分かることで、各高校の現状について理解を深めることができたのではないかと考えています。

同様に、会員企業様からは、事前に「企業プレゼンシート」に、採用計画、事業内容のほか、こんな会社を目指しています、こんな人を採用したいといったメッセージを記入いただき、各高校の先生方に配布しました。高校の先生方にとっても、それぞれの企業の特徴が分かることでスムーズに情報交換ができたのではないかと思います。

例年ご参加いただいている先生方、会員企業様も多く、なごやかな雰囲気の中で、名刺交換はじめ情報交換が行われました。本年度も「売り手市場」といわれている通り、会員企業様からは各高校の先生方と積極的に質問が交わされ、採用にむけてのつよい意欲を感じました。また高校の先生方からは、一人でも多くの生徒をよりよい就職につなげるよう熱心に取り組んで頂いていることとお話しいただき、盛況のうちに会を終了することができました。

このような会を通じて、会員企業様にとってよりベストマッチした採用につながるよう願っております。



開会あいさつ 会長



活発な意見交換



活発な意見交換ー2

《参考》 ハローワーク灘所管内の
「平成30年3月新規高卒者の状況」
神戸公共職業安定所調べ

求人数	1,446人	(+33.4%)
就職希望者数	318人	(+5.0%)
就職決定者	318人	(+5.0%)
求人倍率	4.55倍	(+0.97P)
就職決定率	100%	(0.0P)

(数字は6月末現在、() は前年同月比)

平成30年度 兵庫労働局委託事業

「兵庫県働き方改革推進支援センター」のご案内

～中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業～

当センターは働き方改革の実行に向けて、中小企業・小規模事業者等を中心に就業規則の作成方法、非正規雇用労働者の処遇改善、過重労働対策、賃金規定の見直し、労働関係助成金の活用等について働き方改革に取り組む事業主の皆様へ助言・提案などの相談支援を行います。

個別相談

センター来所、電話、メールで相談ができます。

セミナー&出張相談

月に数回、各種団体等と連携してセミナー&個別相談を行います。

派遣型専門家

お申込みの企業へ専門家が訪問して助言・提案の相談を行います。

相談・コンサルタント派遣 無料

秘密厳守

例えば、このようなご相談を

労働時間等に関する取組支援

労働時間の管理方法や36協定の締結の仕方、年次有給休暇の取得促進などの相談

人材不足解消の為の雇用管理改善

人材の確保、育成を目的とした雇用管理改善などによる人材不足対応に資する相談

非正規雇用労働者の処遇改善

各種助成金の活用、同一労働同一賃金についての取組、社内の意識改革などの相談

兵庫県働き方改革推進支援センター

受付時間 平日 9:00～17:00

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンプル7F

E-mail: hk28@mb.langate.co.jp

FAX: 078-806-8434

TEL: 078-806-8425

<http://兵庫県働き方改革推進支援センター.site>

相談・セミナー情報詳細は、
ホームページをご覧ください。

会員企業紹介 ◆株式会社アシックス 様◆

弊社アシックスはスポーツによる青少年の育成を通じて社会の発展に貢献したいという思いから始まりました。その創業の精神を受け継ぎ、60年以上にわたり、社会環境の変化を捉えながら、独自の製品とサービスを提供し、今日では、総合スポーツメーカーとして50以上の国と地域に拠点を置くまでに成長しております。

弊社は、「アスレチックスポーツ」「スポーツライフスタイル」「健康快適」の3つの事業領域（ビジネスドメイン）でビジネスを展開しています。

「アスレチックスポーツ」事業領域は、アシックスのコアともいえるべき事業領域で、一般的にスポーツと呼ばれるものを対象としています。当社では、売上高の50%程度を占めるランニング事業を中心とし、高機能・高品質なシューズやアパレルを世界の市場に供給しています。

「スポーツライフスタイル」事業領域は、スポーツで生み出してきたデザインやスタイルを、日常ファッションとして展開するブランドとして、「オニツカタイガー」「アシックスタイガー」を展開しています。

「健康快適」事業領域では、スポーツで培った知的技術を活かしながら、健康・快適をキーワードとした様々な分野にも事業を展開しています。

このように、すべてのお客様に価値ある製品とサービスを提供し、質の高いライフスタイルを創造するためにあらゆる可能性にチャレンジしています。

今後とも世界中のお客様と真摯に向き合い、共感され支持されるブランドとして、人々のライフスタイルに新たな価値を提供する革新的な商品・サービスの創出に挑戦し続けてまいります。



昭和24年9月1日に鬼塚株式会社として神戸で設立



「バスケットボールシューズ」第1号発売



アシックス本社



スポーツ工学研究所

◆編集後記◆

暑中お見舞い申し上げます。

先月私が所属している会社の各出張所周辺の高校へ求人票を提出するため、北海道から九州まで多くの学校を回ってきました。今までどの地方へ行っても学校の雰囲気というのはあまり変わらないように感じていましたが、今年から新たに新卒求人を始めた東京都だけは少し様子が違っていました。

すべて23区内でしたが、どの学校へ行くにも最寄り駅から徒歩数分で到達し、訪問する側にとっては非常にありがたい立地でした（世帯あたりのマイカー保有率が日本一低いというのも頷けます）。そして、エレベーター付きの6階建てや8階建ての校舎が中庭のような狭いグラウンドを取り囲むようにして建っており、まるでマンションの敷地内にいるかのような感覚でした。おそらく観光客のように見上げながら歩いていたと思います。

求人に関しては数十人から150人程度の就職希望者に対して求人数は“1,500や2,000は当たり前で多いところでは3,000弱”というのがこの数年の傾向であるとのこと。背高のつぼの校舎による圧迫感とけた違いの求人倍率にたじろぎつつ、何とか予定をこなすことができました。

今年も予定人数を確保するのは難しそうな状況ですが、あとは祈りながら9月の応募開始を静かに待つのみです。

（編集委員）

発行所	神戸雇用対策協議会 東神戸雇用対策協議会	お問い合わせ	Tel.652-0047 神戸市兵庫区下沢通8丁目1-22 Tel.577-7020 神戸洗管工業(株)内 Tel.658-0033 神戸市東灘区向洋町西5丁目8番 Tel.857-3872 カネテツデリカフーズ(株)内
-----	-------------------------	--------	---

雇対協ニュース113号（平成30年8月）

【お問い合わせ先:TEL078-362-4578 福本】